

ポップアップトースター

IPT-850



取 扱 説 明 書

この商品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付(裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありが とうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しく お使いください。
- で使用の前に「安全上の注意」を必ずお読み ください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも 見ることができるよう大切に保管してくださ
- ●「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の 記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りく ださい。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意 使用上の注意 各部の名称	2 4 5
取り扱いかた	
使いかた お手入れ	5
こんなときには	
故障かな?と思ったら	7

保証とアフターサービス 裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。 人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を 負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



● 電源プラグのほこりは定期的に 取る

ほこりがたまると、湿気などで 絶縁不良になり、火災・感電の 原因になります。

■ 電源プラグはコンセントの奥ま で確実に差し込む

ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- 容器やカッターユニットの取り 付け・取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電や火災、けがの原因になり ます。



めれ手埜」

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・やけど・けがの原因にな ります。



● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。



- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない

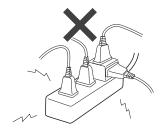
傷つける、加工する、無理に曲 げる、引っ張る、ねじる、重い ものを載せる、挟み込むなどし ないでください。

電源コードが破損し、火災・感 電の原因になります。

■ 電源コードをたばねて通電しない

過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

- 交流100V以外では使わない 火災・感電の原因になります。
- コンセントや延長コードなどの 定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。



● 乳幼児にプラグをなめさせない けがや感電の原因になります。



● 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電 したりしなかったりする
- 触れるとビリビリ電気を感じ る
- →使用を中止し、お買い上げの 販売店またはアイリスコール へお問い合わせください。



- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない
- 子供や取り扱いに不慣れな方に 使わせたり、幼児に触れさせた りしない

火災・感電・けが・やけどの原 因になります。



水ぬれ禁止

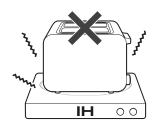
- ▶ 水まわり、風呂場など水のかかる場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水 をかけない

火災・感電の原因になります。



● 直火(ガス台など)や電磁調理器(IHクッキングヒーター)、電気ヒーターなどの上に載せない

火災の原因になります。また、 電磁調理器の上で使用すると、 誤動作や故障の原因になります。





分解禁止

分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。

修理については、お買い上げの 販売店または修理専用コールへ お問い合わせください。



- スプレーをかけない(殺虫剤、 整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・ シンナーなど)、可燃性のものの そばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない

火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的 損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 必ずパンくずトレーを取り付けて 使う
 - 発煙・火災の原因になります。
- アルミホイルなどをパンくずトレーに敷かない

過熱して発煙·火災の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源 コードを持たずに必ず電源プラ グを持って引き抜く
 - 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用後は電源プラグを抜く感電・火災の原因になります。

安全上の注意 つづき

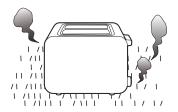


- お手入れや収納は、本体が冷めて から行う やけどや火災の原因になります。
- 使用後は、必ずパンくずトレーの くずをそうじする 火災の原因になります。



- 屋外で使用しない火災の原因になります。
- 壁や家具、カーテンなど、燃え やすいものの近くで使用しない
- 畳・じゅうたん・テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しない

家財や設置場所が焦げたり、火 災の原因になります。



▼不安定な場所、すべりやすい場所では使用しない
落下・転倒してけがや火災の原因になります。



- 使用中は移動させない火災の原因になります。
- 使用中は離れない発火する場合があるので、注意 してください。
- 使用中、使用直後は、高温部に 触れない やけどの原因になります。



トースターの上にものを置かない

ポップアップしたときに落下して、けが・やけど・ 感電・火災の原因になります。



● 使用中、はしやトング、手などで、 焼いているものをいじらない 感電・やけど・火災の原因になります。



- パン以外のものを入れない 特に包み紙などに注意してくだ さい。火災の原因になります。
- バターやジャムを塗ったパンを焼かない焦げて火災の原因になります。
 - サイズの大きなパンや変形したパ
- **ンを焼かない** 中に引っかかって火災の原因に なります。



火災・感電・事故の原因になります。



業務用など家庭用以外の用途に使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。

使用上の注意

廃棄について

● 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

冷凍パンボタン

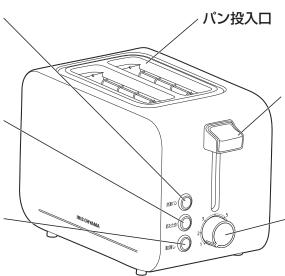
冷凍されたパンを焼くときに、スタートレバーを押し下げてから押します。

あたためボタン

パンをあたためなおしするときに、 スタートレバーを押し下げてから 押します。

取消しボタン

途中で調理を停止してパンを取り 出すときに押します。



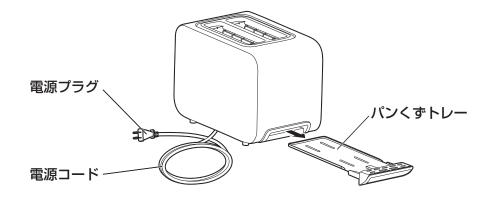
スタートレバー

レバーが止まるまで押し下げる と、調理がスタートします。 焼きあがると上に戻ります。

−焼き色調節つまみ

パンの焼き色を調節します。

■背面



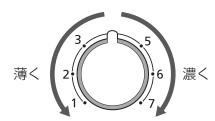
使いかた

1 電源プラグをコンセントに接続する



2 焼き色調節つまみをお好みに合わせる

• 右に回すと濃くなり、左に回すと薄くなります。



※焼き色は、パンの種類・大きさ・厚さ、室温などによって変わります。また、調理の回数によっても変わります。

3 パンをセットする



- 次のようなパンは焼かないでください。発火・焼きむら・故障の原因になります。
 - 反ったり、変形しているパン
 - バターやジャムを塗ったパン
 - ・本製品で焼けるパンのサイズの目安



使いかた っづき

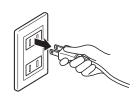
4 スタートレバーを止まるまで押し下げる



- ※電源プラグをコンセントに接続してないと、スタートレバーは止まりません。
- ※初めて使用するときは、煙やにおいが出ることがありますが、使用にともない、出なくなります。

焼きあがったら、スタートレバーが上に戻り、パン が上がってきます。

調理が終了したら、電源コードを抜き、本体が十分冷めてからお手入れしてください。



■冷凍パンを焼くときは

- スタートレバーを押し下げてから、冷凍パン ボタンを押してください。
- ランプが点灯します。



■ 焼いたパンをあたためなおすときは

- スタートレバーを押し下げてから、あたため ボタンを押してください。
- ランプが点灯します。



■途中で調理を中止するときは

- 取消しボタンを押してください。
- 加熱が中止され、スタートレバーが上に戻って、 パンが上がります。





お手入れ



- お手入れは、必ず電源コードを抜き、 本体が冷めてから行ってください。
- パンくずや汚れが残ったまま放置しないでください。火災の原因になります。
- 使用後は必ず毎回お手入れしてください。
- みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥はしないでください。

パンくずトレー

取り外してパンくずを払い、汚れを拭きとる

汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤と スポンジで洗い、よく乾かしてください。



本体

水をよくしぼったふきんで拭く

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用洗剤を 含ませた柔らかい布で拭いた後、かたくしぼっ た布などで洗剤分が残らないように水拭きして ください。



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合 わせください。



塗告 ○ご自分での分解・修理・改造 はしないでください。

電源	AC 100V (50/60Hz)
定格消費電力	850W
電源コード長さ	約1.0m
外形寸法(電源コード含まず)	幅154×奥行280×高さ187mm
製品質量	1.4kg

[※] 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

ポップアップトースター IPT-850

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束す るものです。

お買	い上げ日 ※	年	月	日	保証期間		お買い上げ日より:1年間
	お名前					*	住所・店名
お客様	ご住所 5	Ē				販売店	
		電話()		-		電話 () -

販売店様へ: ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった 正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料 にて修理または交換いたします。
- 2 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場 合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、 修理をご依頼ください。
- 3 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内 においても、その他の保証はいたしかねます。
- 4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修 理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い 合わせください。
- 5 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。 ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・ 船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接 触による故障及び損傷

- ⑥本書の提示がない場合
- ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の ない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管 してください。

修理メモ

- ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無 料修理をお約束するものです。したがって、この保証書に よって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそ れ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限する ものではありません。保証期間経過後の修理などについて ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコー ルにお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間につい ては、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書 をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。 保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請 求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書(裏表紙)に記載されています。 保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修 理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談くだ さい。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要 望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5 年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な 部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコール にお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料 0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料 0800-170-7070

(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く) 受付時間 平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00/13:00~17:00

FAX でのお問い合わせは 0800-888-2600 通信料無料

Web からのお問い合わせは https://www.irisohyama.co.jp/support/ メールフォームにご記入のうえ送信してください